

手術名	腹腔鏡下胆嚢摘出手術	ID-	入院病棟	担当医師	担当看護師
DPC		様			

月日	平成 年 月 日	月 日	
経過	入院日	手術日(術前)	手術日(術後)
観察 処置	- 体温・脈拍・血圧を測定します。 - 手首にネームバンドを付けます。 - 身長・体重を測定します。 - 弾性ストッキングをお渡しします。 	弾性ストッキングを着用して下さい。	- 手術後はベッドでハイケアルームに戻ります。 - お部屋に戻ってから、適宜検温を行います。 - 尿の管や心電図、点滴、酸素マスクがついている状態です。
内服 注射	- 普段飲まれているお薬のある方は、看護師にお渡し下さい。 - 眠れない場合には安定剤をお渡しすることができます。 - 入院後に、薬剤師よりお薬についての説明を行います。	薬が必要な場合は、看護師がお渡します。 	- 薬は主治医の指示があるまで飲まないで下さい。 - 抗生物質の点滴を手術後も行います。 
食事	- 脂質を控えたメニューになります。 - 夜9時以降は食べないで下さい	- 絶食です。 - 水分(水、茶、スポーツ飲料)、OS-1ゼリーは 午前手術は 時まで 午後手術は 時まで 飲水可。 	絶飲食です。食べたり飲んだりしないで下さい。 
活動 清潔	- 制限はありません。 - おへそをきれいにします。 - その後、入浴していただきます。 - 入浴できない方は体を拭きます。 	- 男性の方は髭を剃って下さい。 - 髪の毛の長い方はゴム等でまとめて下さい。 - 歩いて手術室に向かいます。 - 歩行困難な場合、車椅子などを使用します。	- お部屋に戻ってから、ベッド上安静となります。 - 血栓予防のために足を動かすようにして下さい。 - 体の向きを変えたいときはお知らせ下さい。 
その他	- 入院生活と手術について説明します - 栄養士による栄養指導があります。 - 同意書を提出して下さい。  	- 義歯、指輪、コンタクトレンズ、化粧、マニキュアは取っておいて下さい - ご家族は、病室またはデイルームでお待ちください。所在は看護師にお伝え下さい。	- 手術日の付き添いは基本的には必要ありません。 ※ 場合によってはご依頼させていただくこともあります。

代表的なパスの一例です

手術名	腹腔鏡下胆嚢摘出手術	ID-	入院病棟	担当医師	担当看護師
DPC		様			

月日	月 日	月 日	月 日
経過	術後1日目	術後2日目	退院日
観察 処置	- 朝・昼・夕に検温を行います。 - 状態に応じて、尿の管、心電図、酸素マスクを外します。 - 早朝に採血を行います。	朝・昼・夕に検温を行います。	午前中に検温を行います。
内服 注射	- 抗生物質の点滴を行います。 - 点滴が全て終了したら針を抜きます。		
食事	昼食からお粥が出ます。	朝から米飯食となります。	
活動 清潔	- 午前中に体を拭きます。その後、パジャマに着替えて下さい。 - ベッドサイドで立つ練習をして、様子を見ながら歩行を進めていきます。	主治医の許可があれば入浴できます。	
その他			- 診察券をお返しします。 - 次回受診の説明を行います。 - 傷が赤くなったり、腫れるなどの異常があれば、早めに受診して下さい。

注1 診断名、診療計画は現時点で考えられるものであり、今後診療を進めていくに従い、変わりうるものです。

注2 退院日は現時点で予想されるものです。